

## 弊社グループにおけるアスベスト対応の現状（平成 18 年 6 月末現在）

平成 17 年 7 月より、弊社グループ製品における過去のアスベスト使用状況ならびに、アスベスト含有製品に関する Q & A や廃棄上の留意点など、逐次ホームページなどを通してご報告申し上げてきました。

その後、約 1 年が経過しましたが、弊社製品に起因したアスベストの健康被害は現時点では生じておりません。これまでの取組経過とあわせて、ここにご報告申し上げます。

### 1. 過去生産の弊社グループ製品におけるアスベスト関連情報の公開

過去生産の弊社グループ製品の一部にアスベストを副資材として用いたり、仕入れ商品の中にアスベスト含有のものがありましたので、ホームページにて情報を開示いたしました。

< 開示時期とその内容 >

- (1) 当社におけるアスベスト(石綿)の使用状況・健康障害の発生状況について  
(ホームページ掲載：平成 17 年 7 月 12 日付)  
過去生産もしくは加工しましたアスベスト含有製品の製品名・製造時期、アスベストの種類、含有量を情報開示いたしました。
- (2) 当社「ダイロートン」についての「Q & A」  
(ホームページ掲載：平成 17 年 7 月 25 日付)  
過去生産のアスベスト含有製品について、問合せの多い内容を中心に「Q & A」を作成、開示いたしました。
- (3) 当社アスベスト(石綿)含有製品についてのお知らせ  
(ホームページ掲載：平成 17 年 8 月 31 日)  
過去販売のアスベスト含有製品を、仕入れ製品も含めて各製品名とアスベスト含有量、生産期間を整理してご紹介し、解体時の注意事項等についてお知らせしました。弊社グループが過去製造、販売しました製品は、アスベストの飛散の恐れが少ない「レベル 3」の製品ばかりです。
- (4) 「過去生産のダイロートンを施工した住宅の室内空気測定結果」について  
(ホームページ掲載：平成 17 年 10 月 17 日)  
過去生産の製品を使用した住宅の室内に対するアスベスト飛散が、どの程度生じているかの疑問に対して、過去生産の製品を使用し続けている住宅における室内

の石綿粉塵濃度測定（アスベスト飛散度調査）を専門機関で実施しました。その結果、外気と同程度の本数しか発見されず、その値も測定限界であって健康上問題ないレベルであることが確認されました。測定結果と測定条件などを情報開示しました。

(5) 当社「ダイロートン」のシリーズ名とアスベスト含有状況について

（ホムページ：平成 18 年 2 月 1 日）

過去に製造、販売した「ダイロートン」の不燃・準不燃別シリーズ名とアスベスト含有状況について整理したものを掲載。

## **2．ロックウール工業会のアスベスト飛散状況調査協力**

ロックウール工業会による「ロックウール天井吸音板のアスベスト飛散調査」に参画し、実態調査を行いました。（弊社グループの事務所を測定調査場として提供）

## **3．石綿健康診断の実施**

平成 17 年 7 月時点では、石綿による疾病で亡くなった従業員および退職者はございませんでしたが、アスベスト（石綿）による健康被害に対応すべく、弊社および弊社グループ会社の「従業員と家族（配偶者）および退職者」を対象に平成 17 年 9 月より石綿健康診断を実施しました。その結果において、現時点で労災認定された方はありません。また、工場周辺地域から石綿に関する問題は発生してありません。なお、石綿健康診断は、平成 18 年度以降も都度、案内し継続してまいります。

## **4．吹き付けアスベストの使用状況調査及び改善**

アスベスト（石綿）による「健康被害の防止」及び「石綿障害予防」の観点から各製造子会社の工場、自社倉庫などの建て屋の石綿使用状況を調査し、飛散性の高い「吹き付けアスベスト」の除去工事など改善を行いました。

## **5．吹き付けアスベストの除去工事相談に関する業務提携**

弊社グループが受注する天井改修工事などで、吹き付けアスベスト除去工事が必要な場合の対応として、除去工事の実績ある菊水化学工業株式会社と連携し、事業主様からのアスベスト除去相談に応じることができる体制を整えました。

## **6．アスベスト含有建材の測定分析体制の整備**

アスベスト含有建材などの判定相談に応じるため、環境測定分析センターを 4 月に設置しました。VOC は勿論、アスベスト含有している恐れがある建材のアスベスト含有の有無および含有量を測定分析する業務を 6 月 20 日より開始しました。

以上